

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 12 日 (2019.12.12)

【公開番号】特開 2019-26923 (P2019-26923A)

【公開日】平成 31 年 2 月 21 日 (2019.2.21)

【年通号数】公開・登録公報 2019-007

【出願番号】特願 2017-151239 (P2017-151239)

【国際特許分類】

C 2 3 C 26/00 (2006.01)

F 1 6 C 33/12 (2006.01)

B 3 2 B 15/00 (2006.01)

C 2 5 D 3/56 (2006.01)

C 2 5 D 3/54 (2006.01)

C 2 2 C 12/00 (2006.01)

C 2 2 C 38/00 (2006.01)

C 2 5 D 7/10 (2006.01)

C 2 2 C 38/04 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 26/00 B

F 1 6 C 33/12 A

B 3 2 B 15/00

C 2 5 D 3/56 A

C 2 5 D 3/54

C 2 2 C 12/00

C 2 2 C 38/00 3 0 1 Z

C 2 5 D 7/10

C 2 2 C 38/04

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基層上に被覆層が積層された摺動部材であって、

前記被覆層は、

第 1 金属元素としての B i と、

前記第 1 金属元素よりも硬質であり、かつ、当該第 1 金属元素と金属間化合物を形成する第 2 金属元素としての N i と、

0 . 0 1 0 質量 % 以上、かつ、0 . 0 8 0 質量 % 以下の C と、

不可避不純物と、

からなることを特徴とする摺動部材。

【請求項 2】

基層上に被覆層が積層されたすべり軸受であって、

前記被覆層は、

第 1 金属元素としての B i と、

前記第 1 金属元素よりも硬質であり、かつ、当該第 1 金属元素と金属間化合物を形成する第 2 金属元素としての Ni と、

0 . 0 1 0 質量 % 以上、かつ、0 . 0 8 0 質量 % 以下の C と、

不可避不純物と、

からなることを特徴とするすべり軸受。